

まなび



発行者
長岡中央綜合病院
看護部長室
平成29年度11月10日
まなび第3号

平成29年度もいよいよ後半に入りました。今年度の研修会開催も順調に進んでいます。

「みんなが成長できる共有をしよう」

受講者・担当者ともに有意義に学びあえたらいいですね。

新人研修「多重課題」

多重課題、時間切迫の状況下で看護の優先順位が理解でき、安全な看護が提供できることを目的に開催。

受講者の学び

「安全に対応するために優先度を考え、患者さんを守るためにも一人でするのではなく、報告することが大切だと思った」

「自分だけで対応しようとするのではなく、状況によって助けを求めることが患者さん・自分のために大切だと思った」
「自分たちだけで考えて更にロールプレイングを行ったので、根拠と行動がきちんとつながった」

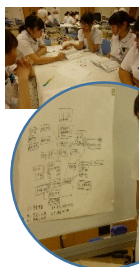


卒後2年目研修「看護過程」

平沢師長より看護過程について講義を受け、GWで事例患者について情報をアセスメント、関連図を作成し看護診断を導き出し発表した。

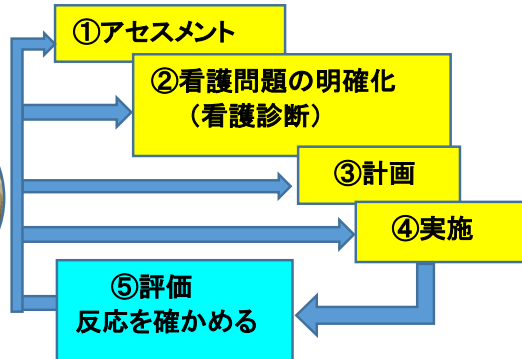
受講者の学び

「アセスメントが一番大切ということがわかった」
「個別性に合わせた看護計画をもう一度振り返って、計画を立てていきたい」
「NANDAの本を活用しようと思った」
「この疾患だからこの計画と思わず、患者さんを見て一番の苦痛を知って看護に活かしたいと思った」



この学びから看護実践につながる看護過程の展開を行い、来年度のケースレポートで成果を期待しています。

看護過程の構成要素



卒後3・4年目研修

殖栗師長よりリーダーの行動学について講義を受け、その後GWでリーダーシップに必要なこと・目指すリーダー像について考えました。

みなそれぞれ、自分らしいリーダーシップを身につけて実践していきましょう。

リーダーシップの要素

- 相手の立場に立てるコミュニケーション能力
- ビジョンを掲げる
- 自分の信念を持っている
- 決断力がある
- 目標達成のための行動力

卒後2年目研修「コミュニケーション」

坂内師長より「よりよい関係を築くためのコミュニケーション」について講義を受け、グループごと様々な役(ジャイアン・のび太・しずかちゃん)になりきってロールプレイを行いました。

相手の意見を尊重しつつ、自分の意見も言えるように変わっていきたい。患者様との関わりでもいかしていく。などたくさんの学びがありました。

コミュニケーションは一日にして成らず、
自分を知り相手を知りましょう！



これからの研修

「看護を語ろう」開催！
11月7・30日、12月8日

『私の想いを聞いてください』
発表者の話を聴き、
大切にしている看護について語り合い、皆で看護の
すばらしさを実感しましょう。